

(青森県) 五所川原市広報

市政ニュース

毎月5.15.25日 発行第138号 一部2円
発行所 五所川原市役所 印刷所 青森民友新聞社

春の火災予防運動

4月1日～30日

春の火災予防運動が、4月1日から30日までの1か月間おこなわれます。

春は空気が乾燥し、そのうえ強い風がふき、火災がもつとも発生しやすい季節です。この時期には、毎年多くの火災が発生し、貴重な財産に被害をうけ、ときには尊い人命までもうばわれることもあります。お互いに外出するとき、夜ねるときは、火の元に十分注意してください。

このたびは、特につぎのことに重点をおいています

①たばこによる火災の防止
映画館や市民文化会館など、公衆の出入するところでは、喫煙指定の場所以外で、たばこをのまないようにしましょう。また、道路を歩行中に、たばこをのまないようにしましょう。

②子供の火遊びの防止
市内5か年間の火災原因別では、子供の火遊びが、首位を占めております。お互いにお子さんに注意して火遊びをさせないようにしましょう。

③焼死傷者事故の防止
市内の火災で、10か年間に死者10人、傷者66人をだしてあり、ことしに入っても、すでに2人の尊い人命がうばわれています。お互いが避難口を作ったり、避難器具(はしご等)を用意して、万に備えてください。

雄々しく巣だつ若人

前途を祝つて壮行・激励会

それぞれの学窓を終え、躍進する日本の企業、飛躍する津軽農業の将来をせおつてたつ学卒者が、希望にもえて巣立つていった。いままで学んだ数々の教えと思ひ出を心のうちに秘めながら、お互いが将来を誓つていった。中卒就職生は十三日、農業後継者は十五日先輩に激励されて「一生懸命がんばります」と力強いことばをのこして…

就職生壮行式

あすの企業のない手の前途を祝福する、中卒就職生壮行式は、十三日午前十時から市教育委員会の主催

により、市民文化会館でおこなわれた。

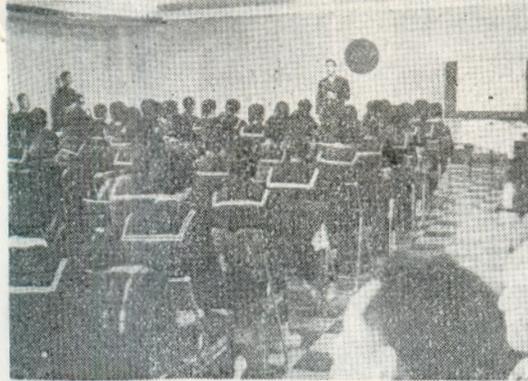
将来の希望にもえて集まつた二〇〇人に、市長、教育長、職安所長、母子会長らから「社会の一員として

農業後継者激励会

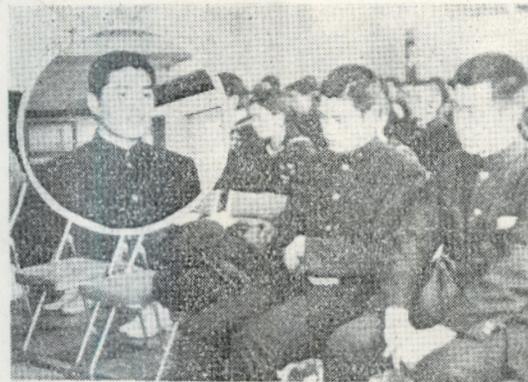
これからの企業発展のためがんばってください。」との激励のことばに、石戸谷治男君(五中)が、就職生を代表して「いままで学んだことを基礎に、一生懸命がんばります。」と、お礼のことばがあり、それぞれの職場に旅立つていった。

あすの津軽農業のない手を励ます、ことし初めての農業後継者激励会は、十五日午後一時から市農林商工課の主催により、市民文化会館でおこなわれた。

近代化、大型化されてゆくこれからの農業をせおつ



(それぞれの職場に旅立つ若人)



(集まつたあすの農業のない手
円内…がんばります。と語る成田君)

て立つ、熱意にもえて集まつた一六〇人に、市長は「これからの農業は、多くの先輩、後輩が手をとりあい前向きな姿勢で進んで行かなければならない。市内には、まだまだ農業資源が豊富にある。みなさんは開拓精神で農業に専念してもらいたい。」との激励のことば、来ひん者の激励のことば、先輩として、市内農業団体の岩淵会長が「最近、農業者の仲間は年々少なくなっている。われわれ仲間が、これから共に勉勵し、共に農業にとりくんで行きましょう。」とのことばに成田清栄君(五農Ⅱ俵元)は、農業後継者を代表して「われわれのために、このようなことを開いてくれて感謝にたえません。これからの農業発展のためにがんばります。」と力強いことばがあった。

また、北地方農林事務所大谷農務課長の「津軽農業と後継者の使命」と題しての記念講演があり、木曜会の方々の奇術を楽しみながら、あすへの近代農業に情熱をもやしていた。

市内学卒者の農業後継者
△五農高二十二人△七和高
二人△五商高二人△家政高
十二人△五中五人△中川中
二十五人△三好中二十人△
飯詰中五人△長橋中十五人
△松島中十四人△栄中十四
人△七和中十一人△梅沢中
七人△嘉瀬中七人

小児マヒ生ワクチン投与

昭和40年度(今回限り)の小児マヒ予防生ワクチンを、行ないますから、該当の赤ちゃんは、服用させていただきます。

◇該当の赤ちゃん

- ①昭和39年3月1日から昭和39年7月31日までに生れた赤ちゃん
(1回うけてください)
- ②昭和39年8月1日から昭和39年12月31日までに生れた赤ちゃん
(2回うけてください)
- ③昭和40年1月1日から昭和40年1月31日までに生れた赤ちゃん
(1回だけうけてください)
- ④まだうけていない赤ちゃん

◇期日と時間

| 地区名 | 場所 | 1回目 | 2回目 | 時間 |
|----------------------------|-------|-------|-------|------------|
| 五所川原、小曲 (湊団地、十川 町含む) | 中央公民館 | 4月5日 | 5月17日 | 1時～3時 |
| 長 橋 | 長橋診療所 | 4月6日 | 5月18日 | 10時30分～12時 |
| 栄 | 栄支所 | 4月7日 | 5月19日 | 1時～3時 |
| 七 和 | 羽野木沢小 | 4月8日 | 5月20日 | 10時～12時 |
| 松 島 | 松島支所 | 4月9日 | 5月21日 | 1時～3時 |
| 毘沙門・長富 | 毘沙門小 | 4月12日 | 5月24日 | 1時～2時 |
| 中 川 | 中川診療所 | 4月13日 | 5月25日 | 1時～3時 |
| 飯 詰 | 飯詰支所 | 4月14日 | 5月26日 | 1時～3時 |
| 三 好 | 三好診療所 | 4月15日 | 5月27日 | 10時～12時 |
| 梅 沢 | 梅沢支所 | 4月15日 | 5月27日 | 1時～2時 |
| 以上の地区で都合で受けなかつたもの | 中央公民館 | 4月16日 | 5月28日 | 1時～3時 |

※ご都合のよい場所でうけても結構です

◇料金は1回につき40円です(ただし、市民税が均等割だけの納付者、非課税者、生活保障の世帯の赤ちゃんは無料です)

◇母子手帳は、かならずご持参ください

昭和四十年 農業日雇賃金の標準額

市農業委員会と市農業労働力調整協議会は、農業労働力の需給調整と、適正農業賃金による農業経営の合理化をはかるため、昭和四十年度の農業日雇賃金等の標準額を、つぎのとおり定めました。

農業日雇賃金

| | | | |
|-----------------|-----------|-------|------|
| 田 植 | 一日当り(晴なし) | 男七〇〇 | 女七〇〇 |
| 除 草 | 〃 | 七〇〇 | 七〇〇 |
| 稲刈(鳥刈) | 一島一〇束 | 九〇〇 | 八三〇 |
| 脱穀調整 | 一日当り(晴なし) | 七〇〇 | 七〇〇 |
| りんご剪定(特殊技能者を除く) | 〃 | 七〇〇 | 七〇〇 |
| りんご摘果(花) | 〃 | 七〇〇 | 六〇〇 |
| りんご袋かけ | 〃 | 七〇〇 | 七〇〇 |
| りんご袋かけ | 一把 | 一五〇 | 一五〇 |
| りんご薬剤撒布 | 一日当り(晴なし) | 七〇〇 | 六五〇 |
| りんご収穫 | 〃 | 六五〇 | 六〇〇 |
| 一般畑作業 | 〃 | 六〇〇 | 六〇〇 |
| 耕運機・牛馬賃料 | | | |
| 〇耕運機 | | | |
| 田打砕き | 一〇アール当り | 一、二〇〇 | |
| 畑打砕き | 〃 | 一、〇〇〇 | |
| 田荒かき | 〃 | 九〇〇 | |
| 田しろかき | 〃 | 八四〇 | |
| 耕起からしろかきまで | 〃 | 九〇〇 | |
| 〇全自動脱穀機 | 一日当り人付 | 五、〇〇〇 | |

〇牛馬

| | | |
|------------|---------|-------|
| 田一番耕 | 一〇アール当り | 一、〇〇〇 |
| 田二番耕 | 〃 | 六二〇 |
| 田砕土 | 〃 | 六〇〇 |
| 田荒かき | 〃 | 八五〇 |
| 田しろかき | 〃 | 八〇〇 |
| 耕起からしろかきまで | 〃 | 三、三〇〇 |

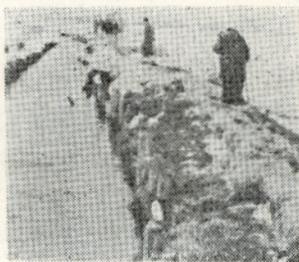
耕運機・牛馬借料

| | | |
|--------|------|-------|
| 馬 | 一日当り | 八三〇 |
| 牛 | 〃 | 七〇〇 |
| 耕運機 | 〃 | 二、七〇〇 |
| 脱穀機普通 | 〃 | 二、〇〇〇 |
| 脱穀機全自動 | 〃 | 三、〇〇〇 |

堤防が欠かい

床下浸水10戸(水野尾)

二十日午後八時ごろ、融雪により松野木川がはらん、部落民の必死の防災もむなしく、あふれる水は、



水野尾附近の堤防、約四メートルにわたり決壊させたこの水害により、水野尾部落は、家屋の床下浸水十戸水田の冠水二十アールの被害をこうむった。(写真：警戒する部落民)

工事請負希望者は指名願の提出を

市が施行する工事の請負を希望する方は、指名願に経歴書、その他必要書類を添えて提出してください。なお、くわしいことは、建設課へお問い合わせください。